

【管理運営状況公表様式】

平成 2 3 年度 馬淵川流域下水道の管理運営状況

県所管課	三八地域県民局（地域整備部）
指定管理者	財団法人 青森県建設技術センター 代表 理事長 星野 明
指定期間	平成 2 3 年 4 月 1 日 ～ 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概 要
運営業務	実施計画等の策定、業務の統括及び総合的管理、職員の疲労及び安全の管理、教育及び訓練
運転監視操作業務	処理場等の各種設備及び機器の運転操作、制御、調整及び整備、運転状況の終日監視及び記録
保守点検業務	処理場等の施設、設備及び機器等の保守点検
環境計測業務	水質及び汚泥性状の分析、その結果の解析
ユーティリティ・物品管理業務	電力、水道、ガス、電話、燃料、消耗品、備品、薬品、資材、油脂類、分析器具、分析用薬品等の調達及び管理
補修業務	1 件の金額が 5 0 万円以下の修繕
施設管理業務	処理場等の場内の清掃及び緑地の管理
その他の業務	災害等の緊急時の体制整備と対応、処理場の見学者等に対する安全管理と施設等の説明

2 管理施設の利用状況

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
	〇〇			(指定前の実績)	
	〇〇				
	〇〇				
	〇〇				
	〇〇			(指定前の実績)	
	〇〇				
	〇〇				
	〇〇				
	〇〇			(指定前の実績)	
	〇〇				
	〇〇				
	〇〇				
【増減理由】					

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①県民の適正な利用が確保されているか。 ・要求性能基準の達成状況 ・周辺環境への配慮の実施状況 ・広報事業の実施状況	B	B	・放流水質、汚泥性状とも、遵守基準を満たしている。 ・悪臭物質濃度測定による臭気監視、巡回点検等による騒音、振動の確認を実施しており、周辺環境への影響は無い。 ・施設見学者の受け入れ、流域関連市町村の小学校へのPR活動を行っている。
②施設の効用が適正に発揮されているか。 ・施設清掃及び緑地管理業務の実施状況 ・事故防止対策への取組み ・事故発生時の対応体制の構築 ・運営管理業務の実施状況 ・環境計測業務の実施状況 ・災害発生時の対応体制の構築	A	B	・定期の清掃、樹木剪定及び芝刈り等により衛生状態及び景観は保たれている。 ・「安全衛生管理マニュアル」を策定し業務従事者の安全対策を実施している。また、見学者対応については、見学コースの区画や引率により事故防止に取り組んでいる。 ・「馬淵川流域下水道施設災害対策要領」にて事故、災害発生時の対応、連絡系統を定めている。 ・運転監視操作、保守点検、ユーティリティ管理、法令に基づく点検など事業計画どおり適正に実施しているほか、八戸市からのし尿等の受入処理にも適切に対処している。 ・事業計画に基づき、水質試験や汚泥試験を適正に行っている。
③施設の効率的な管理を行っているか。 ・経費節減状況	A	B	・夏期の電力使用量の削減などの取組により、経費を節減している。
④施設の管理を適正かつ安定して行っているか。 ・指定管理料の執行状況 ・業務体制の構築 ・バックアップの体制の構築、職員の指導育成状況 ・再委託の実施状況 ・資格者の配置状況、勤務実績	A	A	・提案価格内で計画どおりに指定管理料が執行されている。 ・事業計画書により組織体制は明らかになっており、運転監理、環境計測、ユーティリティ・物品管理等の部門毎に人員が適正に配置されている。 ・現場事業所の他に法人として下水道技術担当職員を配置しているほか、全国の下水道公社等との相互支援の体制も構築されている。また、外部研修に職員を派遣している。 ・再委託先の選定方法及び指導状況は適正である。 ・施設の維持管理に必要な資格者が複数名配置され、また勤務実績は適正である。
総合評価	A	B	業務水準を満足した適正な管理が行われている。

○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要